

Nagasaki Higashi

Global Report

International Department

GSI 第14号

November 17, 2017

2-7溝口祥帆さんが「歴代高校生平和大使によるリレートーク」に登壇!

10月29日(日)に原爆資料館ホールにて、長崎県保険医協会講演会「歴代高校生平和大使によるリレートーク 高校生平和大使が抱く思い」が開催され、2年7組の溝口祥帆さんが登壇者として参加しました。約70名の来場者の前で、今年8月の国連欧州本部訪問について報告しました。また、県保険医協会の本田孝也会長を含めた3名と、溝口さんを含む歴代の高校生平和大使4名によるフリーディスカッションも行われ、核兵器禁止条約などについて話し合いました。以下、溝口さんからのコメントです。

「今回のイベントを通して、改めて平和活動を継続することの重要性を感じることができました。10年以上前の平和大使の方が、社会人となった今でも平和のために精力的に活動されているのを知り、自分もこれからも活動を続けて、平和の構築に貢献していきたいと思いました。」





Skype による英語指導と、修学旅行での模擬国連に向けた準備

現在、高校2年生の国際科では、時事英語の授業において、ニューヨーク州立大学の Mike Barcomb 先生に Skype を通して英語の指導をしていただいています。 1 人ずつ画面の前に座り、G S II での課題研究や模擬国連の担当国について話をし、フィードバックを得るという形で進めています。生徒たちは緊張しながらも、積極的に英語を使ってコミュニケーションを取っています。

また、11月22日(水)から出発する修学旅行において模擬国連を実施するため、時事英語の授業を中心にそれぞれ準備を進めています。今回の模擬国連においては、合計10カ国について、生徒たちは2~3人で1つの国をそれぞれ担当し、当日は英語にて会議を行います。自分が担当する国についての深い知識と、それを表現するための英語力が必要となりますので、入念な準備が不可欠です。お互いに協力し合いながら、充実した話し合いとなるように頑張ってもらいたいと思います。





